

## 毎月勤労統計調査地方調査結果 [福岡県] の概要 (平成18年2月分)

### 主なポイント

〔前年同月比でみて〕

- ・ きまって支給する給与は増加
- ・ 所定外労働時間はほぼ同じ
- ・ 常用労働者数はやや増加

### 1 賃金の動き

常用労働者の一人平均の現金給与総額は、全規模の調査産業計で254,341円、前年同月比2.1%の増となった。(規模30人以上では284,794円、2.3%増)

#### (1) 所定内給与

全規模 236,679円、2.0%増  
規模30人以上 262,511円、2.5%増

#### (2) きまって支給する給与：所定内給与と所定外給与をあわせたもの

全規模 252,508円、1.8%増  
規模30人以上 283,776円、2.1%増

- ・ きまって支給する給与が増加した産業(全規模)  
運輸業 7.8%増、サービス業(他に分類されないもの) 6.6%増
- ・ きまって支給する給与が減少した産業(全規模)  
飲食店、宿泊業 14.5%減、金融・保険業 3.4%減

#### (3) 特別に支払われた給与

全規模 1,833円 87.6%増  
規模30人以上 1,018円 45.0%増

#### (4) 実質賃金：現金給与総額を消費者物価指数で除した額

全規模 2.2%増

### 2 労働時間の動き

一人平均月間実労働時間は、全規模の調査産業計で150.1時間、前年同月比2.3%の増となった。(規模30人以上では152.3時間、2.8%増)

#### (1) 所定内労働時間

全規模 140.6時間、2.4%増  
規模30人以上 140.5時間、2.6%増

#### (2) 所定外労働時間

全規模 9.5時間、増減なし  
規模30人以上 11.8時間、6.3%増

- ・ 所定外労働時間が増加した産業(全規模)  
金融・保険業 9.4時間、19.0%増  
教育、学習支援業 7.6時間、8.6%増
- ・ 所定外労働時間が減少した産業(全規模)  
不動産業 2.8時間 22.2%減  
飲食店、宿泊業 4.3時間 18.9%減

### 3 雇用の動き

常用労働者は、全規模の調査産業計で1,579,073人、前年同月比0.3%の増となった。

そのうち、パートタイム労働者は415,617人で、26.3%(男性労働者のうち12.7%、女性労働者のうち42.7%)を占めており、この比率は前年同月から1.1ポイント減少した。

- ・ 産業別パートタイム労働者の占める割合(全規模)  
飲食店、宿泊業 78.0%  
卸売・小売業 40.4%  
サービス業(他に分類されないもの) 26.3%

\* 注意 ・ 増減率はすべて前年同月比である。なお、日本標準産業分類の改訂による産業分類内容の変更に伴い、増減率は産業分類により、計算方法が異なる。

「TL 調査産業計」、「F 製造業」は、平成16年1月分以降の指数を修正し指数比較で計算。

「E 建設業」、「G 電気・ガス・熱供給・水道業」は、平成15年以前の指数にそのまま平成16年の指数を接続させて、指数比較で計算。

その他の産業大分類(「H 情報通信業」、「I 運輸業」等)は、指数の作成ができないため実数比較により計算。